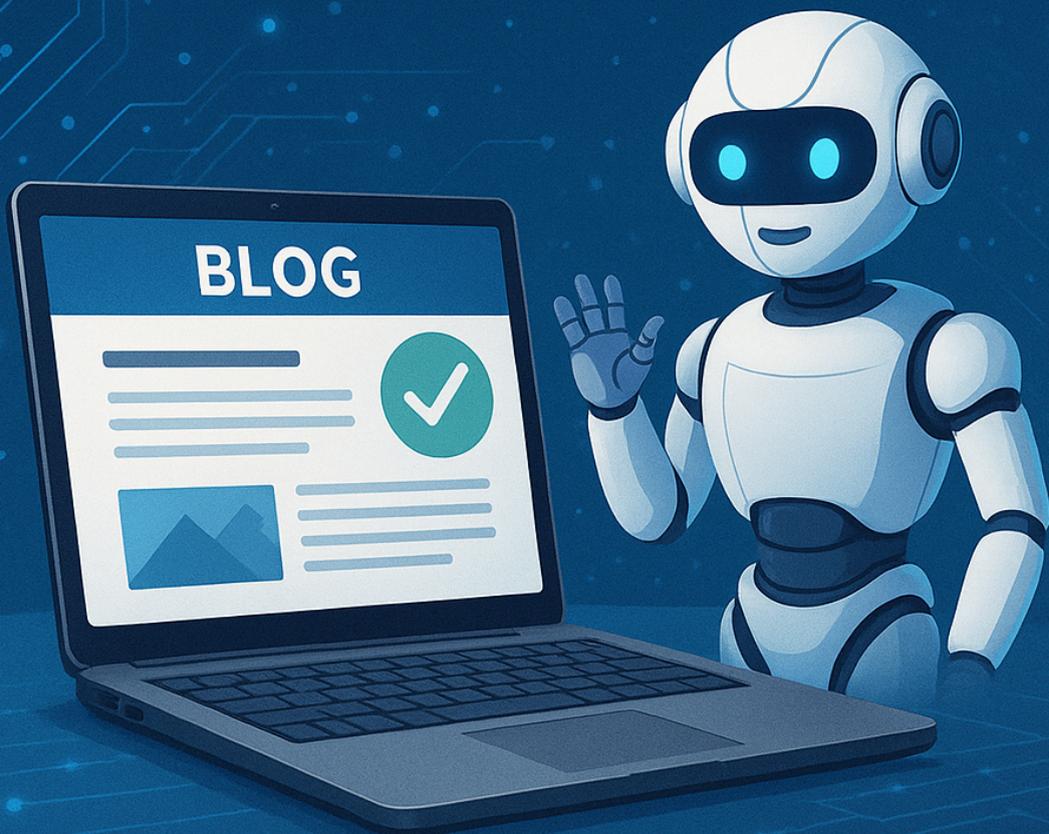


# Google アドセンス 審査合格マニュアル 2025

AIを最強の相棒に、最短ルートで合格へ！

須賀ともひろ



## 【推奨環境】

このレポート上に書かれているURL はクリックできます。

できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。  
(無料) <http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

## ◆著作権について

当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。  
使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

## ◆使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第1条(目的) 本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条(第三者への公開の禁止) 本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第3条(損害賠償) 甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違反件数と金壹萬円を乗じた価格の10倍の金額を支払うものとします。

第4条(その他) 当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。

はじめに:AI時代の「常識」を、あなたが塗り替える	3
第1章:アドセンス審査の本質と「合格するブログ」の3大条件	5
Googleの視点:なぜGoogleは審査を行うのか?	5
条件1:価値提供の原則 - あなたは「日記」と「記事」の違いを説明できますか?	5
条件2:特化性の原則 - なぜ「ごちゃまぜブログ」は合格しにくいのか?	6
条件3:サイトの信頼性 - あなたのブログは「顔」が見えますか?	7
第2章:【戦略編】AIと共に「勝てる戦場」を見つけ出すキーワード選定術	7
なぜ「地域イベント情報」がAI×アドセンス審査に最適なのか?	8
キーワード選定術①:王道のデータ分析で「お宝」を発掘する	9
キーワード選定術②:須賀式ステルスリサーチで「生の悩み」を抜き出す	11
第3章:【実践編】AIと創る「一発合格」記事作成の全手順	13
ケーススタディ:AIと創る架空イベント「えべつ雪と光のフェスティバル」の記事	14
Step1:AIへの指示(プロンプト) - 魔法の呪文を唱える	14
Step2:AIによる本文生成 - 記事の骨格を作る	15
Step3:公開前チェック - あなたの専属校閲AI	15
Step4:画像の作成と最適化 - AIに「専属イラストレーター」を任せる	15
Step5:最終仕上げ - あなたの「魂」を吹き込む	16
第4章:【生データ公開】AI記事でアドセンス審査に合格したブログの“再現”	18
合格再現サンプル記事URL	18
合格時の生データ(3つの実例)	19
合格の要因分析:なぜ、これらのサイトはAIだけで合格できたのか?	20
第5章:【申請編】一発合格を掴むための最終チェックリスト	22
申請前の最終確認:20項目の最終チェックリスト	22
申請手順の解説:迷わずできるステップ・バイ・ステップガイド	23
おわりに:AIを「最強の相棒」に	25
【付録】コピーで使える!プロンプト&テンプレート集	26
1. 須賀式・対話型AI記事作成プロンプト	26
2. 公開前チェックプロンプト	27
3. 対話型・画像生成プロンプト	29
4. プライバシーポリシー雛形テンプレート	30
記事タイトル:プライバシーポリシー	30
本文	30

はじめに:AI時代の「常識」を、あなたが塗り替える

「AIが書いた記事ではアドセンス審査に合格できない...」

巷で囁かれるそんな古い“常識”は、今日この瞬間をもって終わりです。

こんにちは、須賀ともひろです。

この度は「マジブロ」秋の特別キャンペーンにご参加いただき誠にありがとうございます。

そしてこの『Googleアドセンス審査合格マニュアル2025』を手にしてくださったこと、心から感謝申し上げます。

もしあなたが今、

「ブログで稼ぐための最初の一步が踏み出せない...」

「アドセンス審査という最初の壁を突破できるか不安だ...」

「AIという最新技術に興味はあるけど、本当にブログで使えるのか半信半疑だ...」

そんな風を感じているならご安心ください。

このマニュアルは、そんなあなたのためのものです。

何を隠そう、このマニュアルでお伝えするのは2025年の最新規約に対応した手法です。

正真正銘すべてAIが作成した記事だけでGoogleアドセンス審査に一発合格した、その禁断の裏側のすべてを公開します。

このマニュアルは単なる情報の羅列ではありません。

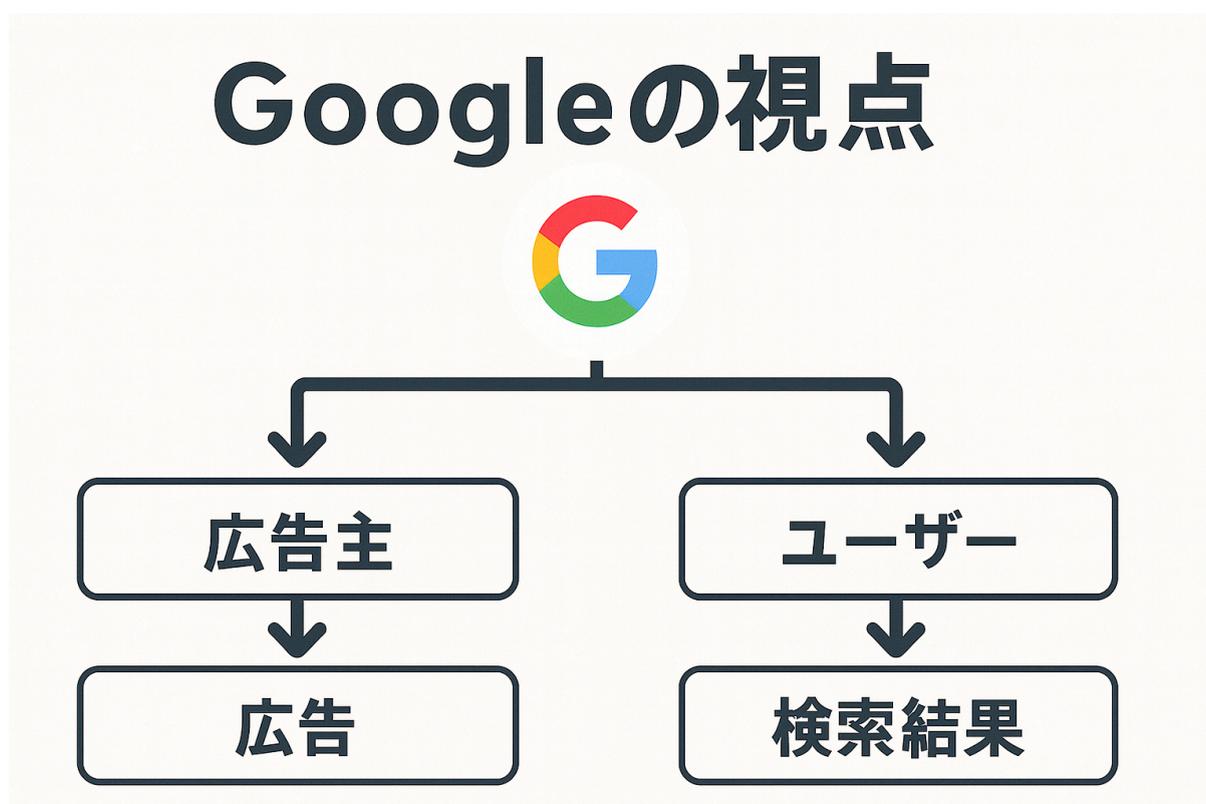
あなたがアドセンス審査という最初の壁を“なるべく楽をして”最短で突破し、ブログ収益化への道を駆け上がるための具体的な「行動計画」なのです。

もう何が正しいのか分からない情報に振り回されるのはやめにしましょう。

AIを「最強の相棒」とし、あなたがAI時代の新しい常識を塗り替えるのです。

さあ、始めましょう！

## 第1章: アドセンス審査の本質と「合格するブログ」の3大条件



アドセンス審査に合格するには、まず敵を知る必要があります。

なぜGoogleはわざわざ面倒な審査を行うのでしょうか？

その本質を理解することが合格への最短ルートです。

**Googleの視点:なぜGoogleは審査を行うのか？**

Googleのビジネスモデルを考えれば答えはシンプルです。

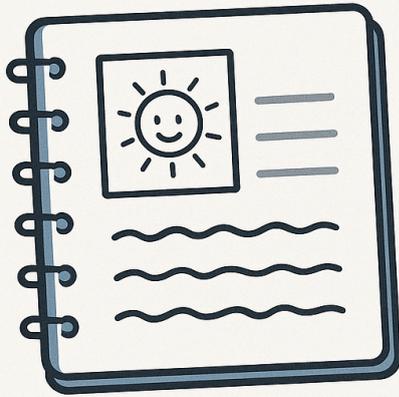
1. 広告主(スポンサー)を守るため 広告主は自社のブランドイメージを損なうような質の低いサイトや、違法・不適切なサイトに自社の広告が表示されることを最も嫌います。Googleは広告主が安心して広告を出せる健全なプラットフォームを維持する責任があります。
2. 検索ユーザーを守るため Googleの使命はユーザーが検索したキーワードに対し、最も的確で有益な情報を提供することです。検索結果に表示されるサイトがユーザーを騙すような価値のない情報ばかりであれば、Googleそのものの信頼が失われてしまいます。

つまりアドセンス審査とは「**あなたのブログは広告主にとっても検索ユーザーにとっても、価値ある“信頼できるメディア”ですか？**」というGoogleからの問いかけなのです。

この問いかけに「YES」と答えるためのブログを作る。それが私たちが目指すゴールです。

条件1: 価値提供の原則 - あなたは「日記」と「記事」の違いを説明できますか？

# 「日記」と「記事」の違い



日記



記事

アドセンス審査で最も多くの方がつまずくのがこのポイントです。

- 日記:「今日、〇〇へ行って楽しかった！」(書き手の感情が中心)
- 記事:「〇〇へ行く予定のあなたへ。混雑を避ける裏ワザと絶対に行くべき穴場スポットを徹底解説します！」(読み手の悩みを解決することが中心)

あなたのブログを訪れるユーザーは、あなたの個人的な日記を読みに来ているわけではありません。

何らかの「疑問」や「悩み」を解決したくて検索エンジン経由であなたのブログにたどり着くのです。

この「**読者の悩みを解決する**」というブログの存在意義を絶対に忘れないでください。

条件2: 特化性の原則 - なぜ「ごちゃまぜブログ」は合格しにくいのか？

Googleはあなたのブログが「何について書かれているサイトなのか」を正確に理解したいと考えています。

昨日まで子育てについて書いていたブログが今日から急に仮想通貨について語り始めたら、Googleも「このサイトの専門性は何だろう？」と混乱してしまいますよね。

もちろん複数のテーマを扱う「雑記ブログ」が絶対にダメというわけではありません。

しかしアドセンス審査の段階では、ある程度テーマを絞った「**特化ブログ**」の方がGoogleにサイトの専門性を認識してもらいやすく、合格しやすい傾向があるのは事実です。

まずはあなたのブログの専門分野をアピールするため、ブログのジャンルに沿ったカテゴリを3つ程度に設定し、各カテゴリに5～7記事を投稿することを目指しましょう。

条件3: サイトの信頼性 - あなたのブログは「顔」が見えますか？

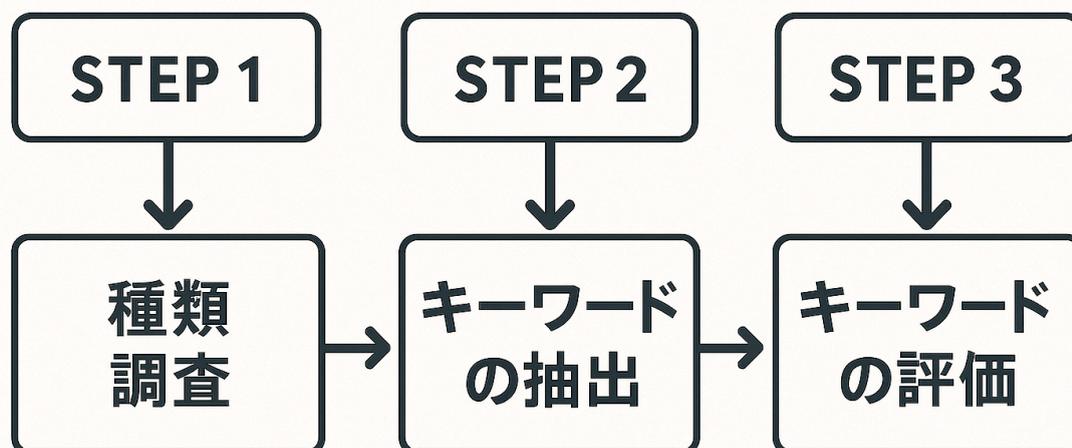
あなたが実店舗で買い物をするとき、店主の顔が見えず連絡先も分からないような怪しげな店で買い物をしたいと思いますか？ ブログも全く同じです。

Googleはサイト運営者の情報が不明確なサイトを「信頼できないサイト」と判断する傾向があります。アドセンス審査に申し込む前に必ず以下の4つのページを「固定ページ」で作成し、誰でもアクセスできる場所に設置しておきましょう。

1. プライバシーポリシー: サイトの個人情報の取り扱いなどについて明記します。(雛形は付録にあります)
2. お問い合わせフォーム: 読者や企業があなたに連絡するための窓口です。
3. 運営者情報: あなたの簡単なプロフィールやブログの運営目的などを記載します。
4. サイトマップ: サイト全体のページ構成を一覧で表示するもので、読者と検索エンジンの両方に親切です。

これらのページを設置することは「私はこのブログの運営に責任を持っています」という、Googleと読者に対する誠実な意思表示なのです。

# キーワード選定手順



第1章では、アドセンス審査に合格するためのブログの「土台作り」について学びました。しかし、どれだけ立派な土台を作っても、戦う場所を間違えてしまっは元も子もありません。

ブログで成果を出すために最も重要なこと。

それは、記事を一行も書く前に、勝負が9割決まっている「**キーワード選定**」という名の戦場選びです。

「AIで記事を書くプロンプトは手に入れたけど、肝心の『何について書けばいいか』が分からなくて、結局手が止まっちゃってるんです。」

「キーワード選定ツールも見てみたけど、数字やグラフが並んで、どこから手をつければいいのかサッパリ...。」

大丈夫です。

多くの方が、AIという強力な武器を手に入れたにも関わらず成果を出せないのは、武器の性能が低いからではありません。

気づかないうちに、プロの軍団がひしめく“激戦区”に丸腰で突撃してしまっているだけなのです。

この章では、AIという最強の武器を最大限に活かすための「勝てる戦場」のを見つけ方を、2つの具体的な戦略に分けて徹底的に解説します。

この章を読み終える頃には、あなたはキーワード選定に対する苦手意識を克服し、自信を持って「お宝キーワード」を発掘できるようになっているはずです。

なぜ「地域イベント情報」がAI×アドセンス審査に最適なのか？

まず、どんなジャンルで戦うか。

結論から申し上げますと、AIを活用してアドセンス審査の突破を目指すなら「地域イベント情報」が再現性の高いジャンルの一つです。

実際に、ここ最近AIを活用して一発合格させたブログも、この「地域イベント情報」に特化したものでした。

では、なぜこのジャンルが最適なのでしょう？

1. 読者の「知りたい！」が明確で、AIが得意な分野だから

「〇〇花火大会 穴場」「〇〇祭り 駐車場」のように、ユーザーの検索意図が非常に明確です。ユーザーが求めているのは、客観的な「事実」や「データ」に基づいた情報がほとんど。これは、膨大なネット上の情報を整理・要約するのが得意なAIにとって、まさに独壇場です。AIに対して「この記事で解決すべき読者の悩み」を具体的に指示しやすく、質の高い記事を安定して生成させることができます。

2. 少しの「あなた」を加えるだけで、最高のオリジナリティになるから

大手メディアが報じるような一般的な情報(日程、場所、アクセス方法など)はAIに任せ、あなたは\*\*「地元民だから知っている裏道」や「3歳の子供を連れて行った時のリアルな感想」\*\*といった、あなたにしか書けない“生きた情報”を少し加えるだけ。たったそれだけで、AIが生成した記事に人間味あふれる「魂」が吹き込まれ、唯一無二のオリジナルコンテンツへと昇華させることができます。

3. 大手メディアが参入しづらい「個人が勝てる」市場だから

全国規模の大手メディアは、一つ一つの地域イベントの、ニッチで細かい情報(「あの公園の桜は、夜になるとライトアップが綺麗」など)まで網羅しきれいていません。だからこそ、その地域に住んでいたたり、そのイベントに詳しくたりする個人ブロガーが「情報の密度」で十分に戦うことができ、上位表示を狙いやすいのです。

キーワード選定術①:王道のデータ分析で「お宝」を発掘する

# キーワード選定術:王道のデータ分析で「お宝」を発掘する



一つ目はラッコキーワードやキーワードプランナーといったツールを使い、データに基づいて論理的に「勝てるキーワード」を見つけ出す、王道のアプローチです。

一見、難しそうに見えますが、手順通りに進めれば誰でも実践できますので、安心してください。

- **Step1:** 関連キーワードの洗い出し(アイデアの網羅)

まずは「ラッコキーワード」に、あなたのブログのテーマとなる大まかなキーワード(例:「札幌 祭り」)を入力します。すると、ユーザーが実際に検索している関連キーワードの候補が、まるで宝の山のように大量に表示されます。ここで重要なのは、「こんなキーワードもあるのか」と、自分では思いつかなかった検索意図のパターンを網羅的に把握することです。表示されたキーワードを眺め、使えそうなものがあれば、右上の「全キーワードコピー」をクリックします。

- **Step2:** 検索ボリュームの確認(需要の可視化)

「検索ボリュームって、多ければ多いほど良いんですよね？たくさんの人に見てもらえそうだし...」

いいえ、実はそれが大きな落とし穴なんです。

次に「Googleキーワードプランナー」を開き、「検索のボリュームと予測のデータを確認する」に、先ほどコピーしたキーワードをすべて貼り付けます。

ここで注目すべきは「月間平均検索ボリューム」です。

確かに、検索ボリュームが大きいキーワード(例:「祭り」単体など)は魅力的ですが、そこは大手企業や公式サイトがひしめく超激戦区。

ブログ開設初期に挑んでも、まず勝ち目はありません。

私たちが狙うべきは「100~1000」の範囲にある、いわゆる「ロングテールキーワード」です。

検索数は少なくとも、悩みが具体的で成約にも繋がりやすい非常に“濃い”読者を集めることができます。

- **Step3:ライバルリサーチ(戦場の偵察)**

検索ボリュームが適切なキーワードを見つけたら、最後の仕上げです。

そのキーワードを実際にGoogleの検索窓に打ち込み、検索結果の1ページ目を“偵察”します。ここが最も重要な工程です。

「もし、検索結果が強そうなサイトばかりだったら、どうすればいいんですか...?そのキーワードは諦めるしかないんでしょうか...?」

その通りです！

まさに、その「戦う前に、賢く撤退する」という判断こそが、ブログで消耗しないための最重要スキルなのです。

もし、以下の条件のいずれか一つでも当てはまれば、それはライバルが手薄な「お宝キーワード」である可能性が非常に高いです。

自信を持って、記事作成に進みましょう！

- 1ページ目に、ドメインパワーの弱い個人ブログ(DR10以下など)がある。
- 1ページ目に、Yahoo!知恵袋などのQ&Aサイトがある。
- 1ページ目に、明らかにデザインが古い、何年も情報が更新されていないサイトがある。

キーワード選定術②:須賀式ステルスリサーチで「生の悩み」を抜き出す

二つ目はツールが示すデータではなく、読者の「生の悩み」から逆算して、ライバル不在のキーワードを見つけ出す、少しズル賢い裏ワザです。

私が「ステルスリサーチ」と呼んでいるこの手法は、特にオリジナリティの高い記事作成に繋がるため、アドセンス審査との相性も抜群です。

- **Step1:悩みの宝庫「Yahoo!知恵袋」にアクセス**

まずは「Yahoo!知恵袋」にアクセスし、検索窓にあなたのブログジャンルに関連する大きめのキーワード(例:「花火大会 子連れ」)を入力します。

なぜ知恵袋なのか？それは、ここが建前や綺麗事一切なしの、人々の“生々しい”悩みが凝縮された場所だからです。

- **Step2:**「閲覧数」で並び替え、悩みの“熱量”を測る

検索結果が表示されたら、「閲覧数の多い順」に並べ替えます。

閲覧数が多いということは、それだけ多くの人と同じ悩みや疑問を抱え、その答えを必死に探している証拠です。

私たちは、この“熱量”の高い悩みを見つけ出します。

- **Step3:** 質問から「検索キーワード」を逆算する

表示された質問のタイトルや本文をじっくりと読み込み、「この人は、一体どんな言葉でGoogle検索したのだろう？」と、ユーザーの行動を刑事のように推理します。

ここが最もクリエイティブで、楽しい部分です。

(例)知恵袋の質問「今週末、初めて〇〇花火大会に2歳の子供を連れて行こうと思いますが、すごい人混みだと聞きました。ベビーカーで行っても大丈夫でしょうか？邪魔になりますか？あと、夜は冷えそうですが、どんな服装がいいでしょうか...？」  
この質問者の脳内を想像してみてください。おそらく、彼女はGoogleの検索窓に、こう打ち込んだはずですよ。

- 「〇〇花火大会 子連れ ベビーカー」
- 「〇〇花火大会 2歳児 持ち物 服装」

**Step4: Googleで答え合わせ、お宝発見！**

予測したキーワードで、実際にGoogle検索をしてみます。

もし、検索結果の1ページ目に、あなたが参考にしたYahoo!知恵袋の質問そのものが表示されていたら...

おめでとうございます！

それは、まだ誰もその悩みに完璧に答える記事を書いていない、「がら空き」のお宝キーワードを発見した瞬間です。

いかがでしたでしょうか？

「王道のデータ分析」と「須賀式ステルスリサーチ」。

この2つのキーワード選定術を使い分けることで、あなたはもう、キーワード選定で迷うことはありません。

記事を書き始める前の、このほんのひと手間が、あなたのブログの未来を大きく左右します。

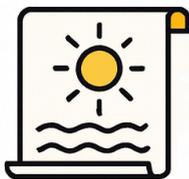
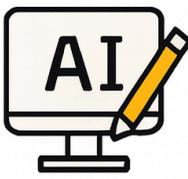
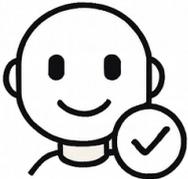
ぜひ、楽しみながら実践してみてください。

※キーワード選定方法につきましては、「マジブロ」内で解説している以下のコンテンツも合わせてご覧いただくと、さらに理解度が深まります。

[▶ChatGPTを活用し、Googleアドセンス審査に一発合格した方法](#)

[▶須賀流ステルスキーワード×ChatGPTで月3万稼ぐブログを量産する方法](#)

## 記事作成の5ステップ

STEP1	STEP2	STEP3	STEP4	STEP5
<b>AIへの指示 (プロンプト)</b> 魔法の呪文 を唱る  魔法の呪文 を唱る	<b>AIによる 本文生成</b> 記事の骨格を 作る  記事の骨格を 作る	<b>公開前 チェック</b> あなたの専 属校閲AI  あなたの 専属校閲AI	<b>画像の作成 と最適化</b> AIに「専属 イラストレーター」 を任せる  AIに「専属 イラストレーター」 を任せる	<b>最終仕上げ</b> あなたの「魂」 「魂」を吹込む  あなたの 「魂」を吹込む

お待たせしました！

いよいよ、このマニュアルの核心部分です。

第2章で「勝てる戦場」を見つけ出した今、次はその戦場を制圧するための「最強の武器」、つまり一発合格レベルの記事をAIと共に創り上げていきます。

「AIで記事を作るって言っても、具体的にどうすればいいんだろう...」

「プロンプトを考えるのが難しそうだし、結局時間がかかっちゃうんじゃない...?」

「AIが書いた文章って、なんだか機械的で不自然な感じがして、本当にアドセンス審査に通るのか不安です。」

その不安、今日この瞬間にすべて解消します。

この章では、机上の空論は一切語りません。

実際にAIを活用し、アドセンス審査に一発合格した際と全く同じ手順を、架空の地域イベントを題材にして完全に再現していきます。

あなたがやるべきことは、これからお伝えする5つのステップを、このマニュアル通りに真似するだけです。

さあ、AIをあなたの「最強の相棒」に変える旅を始めましょう。

ケーススタディ: AIと創る架空イベント「えべつ雪と光のフェスティバル」の記事

今回、私たちが一緒に作成していくのは、私が住む北海道江別市で冬に開催される、という設定の架空イベント「えべつ雪と光のフェスティバル」に関する記事です。

この具体的なケーススタディを通して、AIがいかにして「読者の悩みを解決する、価値あるコンテンツ」を生み出すのか、その裏側をすべてお見せします。

---

### Step1: AIへの指示(プロンプト) - 魔法の呪文を唱える

まず最初に行うのは、AIに「何をすべきか」を明確に伝えることです。

ここで使うのが、私が試行錯誤の末にたどり着いた「須賀式・対話型AI記事作成プロンプト」です。

このプロンプトの最大の特徴は、一度にすべての記事を書かせるのではなく、AIと対話しながら、段階的に記事を完成させていく点にあります。

これにより、AIの暴走を防ぎ、あなたの意図を正確に反映させた、高品質な記事を作成することが可能になります。

▼【コピペOK】須賀式・対話型AI記事作成プロンプト▼ (このプロンプトの全文は、巻末の付録に掲載しています)

これから、指定されたキーワードとサブキーワードをもとに、SEOに最適化されたブログ記事を段階的に作成します。これから指示するステップごとにブログ記事を作成してください。

#記事作成の目標 (中略)

ステップ 1: メインキーワード、サブキーワードの確認 (中略)

ステップ 2: 記事タイトルの作成 (中略)

ステップ 3: ブログ記事の作成 (以下略)

▼今回のケーススタディでの実際の入力▼

このプロンプトをChatGPTに貼り付けた後、AIからの質問に対し、以下のように答えます。

AI: どのキーワードをメインとして狙いますか？

あなた: メインキーワードは「えべつ雪と光のフェスティバル 穴場」です。

AI: 関連するサブキーワードがあれば教えてください。

あなた: サブキーワードは「子連れ」「デート」「持ち物」「屋台」「駐車場」「防寒対策」です。

## Step2: AIによる本文生成 - 記事の骨格を作る

上記のやり取りの後、プロンプトの指示に従い、AIがまず記事のタイトル案を5つ提案してくれます。

その中から最も魅力的だと感じるものを選び、AIに伝えます。

すると、次にAIはそのタイトルに基づき、記事全体の構成案(H2とH3の見出し)を作成し、それに沿って本文の執筆までを一気に行います。

AIは、あなたが指定したキーワードに基づき、読者の検索意図を網羅する論理的な記事を瞬時に作成してくれるのです。

## Step3: 公開前チェック - あなたの専属校閲AI

「一生懸命書いた記事、公開ボタンを押す前に『誤字脱字はないかな?』

『不適切な表現で炎上しないかな?』って、すごく不安になります...」

その気持ち、よく分かります。

その公開前の最終チェックを担うのが、あなたの専属校閲者としてのAIです。

自分では気づきにくい細かいミスや、読者を不快にさせてしまう可能性のある表現を、AIに客観的な視点で指摘してもらいましょう。

### ▼【コピペOK】公開前チェックプロンプト▼

# あなたの役割 あなたは、細部まで見逃さない優秀な校正・校閲者です。読者第一の視点を持ち、文章の品質を向上させるための的確なフィードバックを行うことを得意とします。

#### # 実行プロセス

- これから私が入力するブログ記事の全文を、以下のチェック項目に基づき、厳しく審査してください。
  - 【誤字脱字】
  - 【文法の誤り】
  - 【分かりにくい表現】
  - 【表現の揺れ】
  - 【炎上リスクのある不適切な表現】
- 問題点を指摘するだけでなく、具体的な修正案も合わせて提示してください。

このプロンプトに続けて、Step2でAIが生成した記事の全文を貼り付けるだけで、AIがあなたの記事を隅々までチェックし、改善案を提案してくれます。

これで、安心して「公開」ボタンを押せるようになりますね。

## Step4: 画像の作成と最適化 - AIに「専属イラストレーター」を任せる

文字だけの記事は、読者を退屈させてしまいます。

適切な画像を挿入することで、記事の理解度と読者の満足度は飛躍的に向上します。

アドセンス審査では、著作権にクリーンなオリジナル画像が評価される傾向があります。

「でも、絵心ないし、画像を作るのは苦手...」という方もご安心ください。

AIに、あなた専属のイラストレーターになってもらいましょう。

#### ▼【コピペOK】対話型・画像生成プロンプト▼

##### # あなたの役割

あなたは、ブログのテーマに合った高品質なアイキャッチ画像を生成する専門家です。私との対話を通じて、最適な画像を提案します。

##### # 実行プロセス

1. まず、以下の挨拶を私に送信してください。「私はブログのイメージに合ったアイキャッチ画像を生成するAIです。画像を挿入したいブログ記事のタイトルを教えてください。また、ご希望があれば\*\*「画像に入れたい要素」や「状況設定」\*\*も指示していただけると、よりイメージに近い画像を生成できます。」
2. 私から情報が提供されたら、「画像生成の指示」に従って画像を生成してください。

##### # 画像生成の指示

- 概要: 私が提供した情報に合ったアイキャッチ画像を生成
- スタイル: リアリティのある写真風
- 登場人物: 主に20代の日本人女性
- 色彩: 自然で落ち着いた色合い
- 文字: なし
- アスペクト比: 16:9

このプロンプトをAIに貼り付けるだけで、AIがあなたに質問を投げかけ、対話形式で理想の画像を生成してくれます。

#### Step5: 最終仕上げ - あなたの「魂」を吹き込む

AIが生成した文章と画像を、そのまま投稿してはいけません。

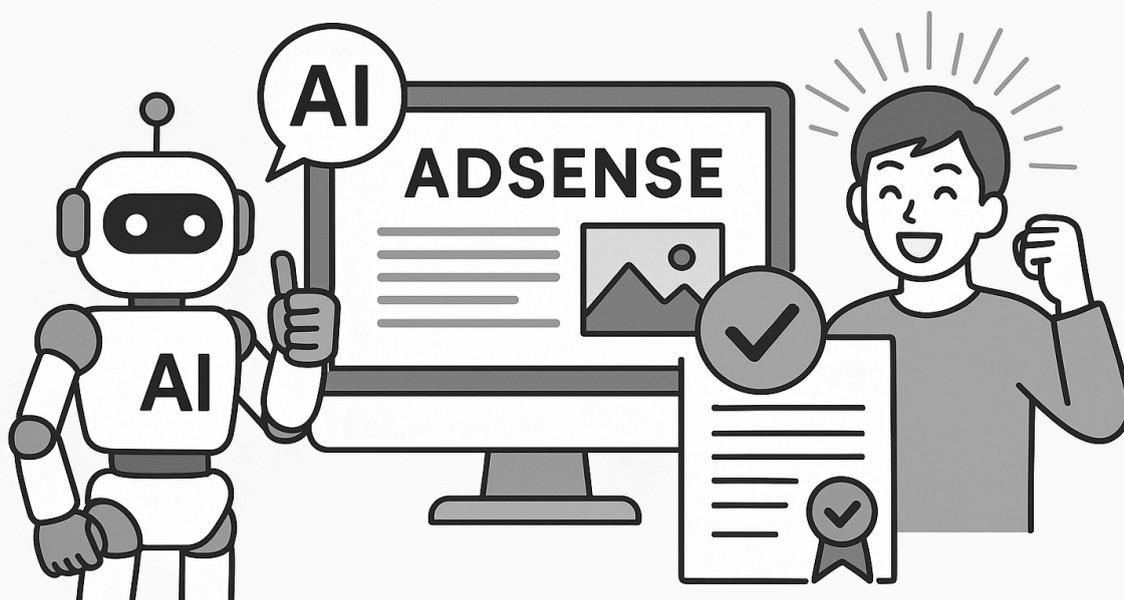
最後の仕上げとして、あなた自身の「魂」を吹き込む作業が不可欠です。

- 装飾: WordPressのテーマ機能を使い、文字に色を付けたり、マーカーを引いたり、ボックスで囲ったりして、視覚的に読みやすい記事に仕上げましょう。
- 体験談の追加: AIが書いた客観的な文章に、「私が実際に行ってみて感じたのは、イルミネーションが想像以上に綺麗で、特に〇〇からの眺めは最高でした...」といった、あなた自身のリアルな言葉を少し加えるだけで、記事の信頼性は格段に向上します。

- 内部リンク: 関連する記事があれば、ブログカードなどを使って内部リンクを設置し、読者の回遊を促しましょう。
- インデックス促進: 記事を公開したら、必ずGoogleサーチコンソールで「URL検査」を行い、Googleに記事の存在を知らせましょう。

この「最後のひと手間」こそが、あなたのブログを単なるAI生成コンテンツの寄せ集めから、読者の心を動かす「価値あるメディア」へと昇華させるのです。

## AI記事でアドセンス審査に合格



ここまで、アドセンス審査に合格するための理論や、AIを活用した記事作成の具体的な手順について解説してきました。

「理論は分かったけど、本当にAIだけで作った記事で合格できるの...?」

「実際に合格したサイトって、どんな感じなんだろう? 具体的に見てみたい...」

「1つの成功事例だけでなく、もっと再現性があるってことを証明してほしい!」

その気持ち、痛いほどよく分かります。

どれだけ理論を学んでも、実際に自分の目で「成功の実例」を見なければ、確信は持てませんよね。

百聞は一見に如かず。

この章では、理論だけでなく、私がこのマニュアルで解説してきた手法を用いて、実際にアドセンス審査に**一発合格した記事を完全に“再現”したサンプル記事**と、**複数の合格データをあなただけに特別に公開**します。

合格再現サンプル記事URL

以下が、今回あなたのために特別に用意した、合格記事のサンプルです。

▶アドセンス審査合格 再現サンプル記事

<https://dowell.info/adsense-sample>

### 【重要な補足】

こちらのサンプル記事で扱っている「えべつ雪と光のフェスティバル」というイベントは、私が作成した架空のものです。

しかし、記事の構成、文章の質、キーワードの散りばめ方、網羅性\*\*といった、アドセンス審査合格に必要な不可欠な要素は、**実際に一発合格した元記事と全く同じレベル**で作成してあります。

ぜひ、実際にこの記事を開き読み込み、「合格する記事の型」をあなたの目に焼き付けてください。

第1章から第3章までで学んだことの、具体的な「答え合わせ」ができるはずで

特に、「どんな見出しが読者の悩みに答えているか？」という視点で見ると、多くの発見があるでしょう。

### 合格時の生データ(3つの事例)

この手法の再現性の高さを証明するために、実際にこのマニュアルに沿って実践し、合格を掴み取った3つのサイトの生データをご紹介します。

#### 【事例1: Aさんの場合(主婦・ブログ歴3ヶ月)】

- ジャンル: 地域の公園、地域のお祭
- 申請時の総記事数: **28記事**
- 1記事あたりの平均文字数: 約**3,000文字**
- 合格までの期間: 申請から**5日**
- 画像: あり
- SNSシェア: なし
- 一言メモ: 小さなお子様と公園へ行くことを想定し、AIと協力して記事を作成。ママ目線の注意点を盛り込んだことがGoogleの評価に繋がったかもしれません。

#### 【事例2: Bさんの場合(会社員・副業ブログ)】

- ジャンル: 地元のB級グルメ紹介
- 申請時の総記事数: **25記事**
- 1記事あたりの平均文字数: 約**3,000文字**
- 合格までの期間: 申請から**2日**という驚異的なスピードで合格
- 画像: あり
- SNSシェア: あり
- 一言メモ: 週末の食べ歩きを趣味に、AIを使って効率的に記事を量産。大手グルメサイトの口コミを参考に個人のリアルな感想のようなものを掲載しています。

#### 【事例3: Cさんの場合(ブログ初心者)】

- ジャンル: 地域の季節イベント(花見・祭りなど)
- 申請時の総記事数: **28記事**
- 1記事あたりの平均文字数: 約**5,000文字**

- 合格までの期間：申請から14日
- 画像：あり
- SNSシェア：まし
- 一言メモ：まさに今回のサンプル記事と同じ戦略を実践。イベント開催の少し前からアクセスが集まり始め、その勢いのまま審査に合格されました。

いかがでしょうか？

ブログの経験値や立場が違って、正しい戦略と手順を踏めば、誰にでも再現可能であることが、お分かりいただけるかと思います。

巷で言われる「100記事書かないと合格できない」といった根性論とはもう無縁です。

合格の要因分析：なぜ、これらのサイトはAIだけで合格できたのか？

最後に、なぜこれらのサイトがAIだけで、しかも少ない記事数で合格できたのか？

その「勝因」を、これまでの章の内容と照らし合わせながら、5つのポイントで徹底的に解剖します。

- 勝因①：「読者の悩み解決」に徹した、圧倒的な価値提供

これらのサイトの記事は、単なる情報の羅列ではありません。

「〇〇公園の遊具は、2歳児でも安全か？」といった、読者の明確な悩みに対し、徹底的に「答え」を提供しています。

Googleが最も重視するのは、この「ユーザーファースト」の姿勢です。

AIに記事作成を任せる際も、常に「この記事は、誰の、どんな悩みを解決するのか？」という問いを、自分自身に投げかけることが合格への第一歩です。

- 勝因②：ライバル不在の「勝てる戦場」を賢く選んだ

「地域情報」という、大手メディアが効率を考慮して本格的に参入しづらく、かつ個人の体験が価値になるジャンルを選定しました。

さらに、「〇〇フェスティバル 穴場 子連れ」といった具体的なキーワードで、ライバルが手薄な市場を的確に狙い撃ちしました。

戦う前に「勝てる場所」を見つける。

この戦略的な視点こそが、無駄な消耗戦を避けるための鍵です。

- 勝因③：AIに「魂」を吹き込む、人間ならではのひと手間を惜しまなかった

AIが生成した客観的な情報の骨子に、運営者自身の視点（「私が実際に行ってみて感じたのは…」）や、読者への配慮（「子連れの方へ」「デートで行く方へ」といった、人間ならではの「魂」を吹き込みました。

AIが作った完璧な骨格に、あなた自身の血を通わせる。

これが、単なるAIコンテンツとの決定的な違いを生み出し、Googleが評価する「独自性」に繋がるのです。

- 勝因④: 検索需要が高まる「トレンド性」を賢く味方につけた

イベント記事のような時事性の高いテーマは、開催が近づくにつれて検索需要が自然と高まります。

これにより、ブログ開設初期でドメインパワーが弱くても、自然な形でアクセスが集まりやすくなります。

Googleのロボットは常に世界中のサイトを巡回しており、「最近、このサイトにアクセスが集まり始めているな」と認識すると、そのサイトを「ユーザーに求められている、活発なサイトだ」と評価します。

この「追い風」が審査合格を力強く後押しした可能性は非常に高いです。

- 勝因⑤: サイト全体の「健全性」と「信頼性(E-E-A-T)」を丁寧に示した

プライバシーポリシーや運営者情報の設置はもちろん、スマホでの見やすさや、分かりやすいサイト構成など、技術的な面でも「読者にとって使いやすいサイト」であることをGoogleに示しました。

これは、Googleが近年非常に重視している「経験・専門性・権威性・信頼性(E-E-A-T)」という評価基準に合致します。

「このサイトは、責任感のある人間が、読者のために真摯に運営している」という無言のメッセージが、サイトの信頼性を高め、合格を盤石なものにしたのです。

これらの生きたデータと詳細な分析こそが、あなたがこれから進むべき道を照らす、何よりの道しるべとなるはずですよ。

## 第5章:【申請編】一発合格を掴むための最終チェックリスト

✓	独自性のある内容
✓	有益な情報が提供されている
✓	テーマに関連した内容
✓	専門性が感じられる
✓	特定の読者を意識している
✓	十分な情報量がある
✓	信頼性がある情報を含む
✓	内容に一貫性がある
✓	誤字や脱字がない
✓	読者に寄り添った内容
✓	独自性のあるタイトル
✓	魅力的なタイトル
✓	わかりやすい見出し

おめでとうございます！

ここまでたどり着いたあなたは、アドセンス審査に合格するための知識と、AIと共に価値あるコンテンツを生み出すスキルを、すでにその手にしています。

あとは、自信を持ってGoogleにあなたのブログを提示するだけです。

この最後の章では、これまで解説してきた内容を元に、申請直前に確認すべき「**20項目の最終チェックリスト**」と、具体的な申請手順を解説します。

万全の準備を整え、一発合格を掴み取りましょう！

申請前の最終確認: **20項目の最終チェックリスト**

逸る気持ちを抑え、申請ボタンを押す前に、以下の項目を一つずつ、指差し確認してください。

### 【サイト全体に関するチェックリスト】

- サイトはSSL化されていますか？(URLが [http://](https://) ではなく <https://> になっているか)
- あなたの記事はGoogleにインデックスされていますか？([site:あなたのサイトURL](#)で検索して確認)
- ヘッダーメニュー(グローバルメニュー)に以下の4つのページへのリンクがありますか？
  - ① ホーム
  - ② 運営者情報
  - ③ プライバシーポリシー
  - ④ お問い合わせ
- サイトマップのページは作成・設置されていますか？
- カテゴリは「未分類」のままになっていませんか？きちんとジャンル分けされていますか？
- 子供に見せても問題ない、健全なコンテンツ内容になっていますか？
- ヘッダー画像やオリジナルのロゴは作成・設置しましたか？
- スマホで見た時に、デザインが崩れたり、文字が小さすぎたりしていませんか？

### 【記事コンテンツに関するチェックリスト】

- 記事は20記事以上入っていますか？
- 各記事の文字数は、3000文字以上ありますか？
- 他サイトから文章をコピー&ペーストした、重複コンテンツはありませんか？
- 使用している画像は、商用利用可のフリー素材、またはAIで生成したオリジナル画像ですか？
- 記事内に、不自然なアフィリエイトリンクや広告を貼りすぎていませんか？
- 美容・健康系のジャンルで、「絶対に痩せる」「100%治る」といった、薬機法に抵触する可能性のある断定的な表現はありませんか？
- アダルト、ギャンブル、暴力的な内容など、Googleのポリシーに違反するコンテンツはありませんか？
- すべての記事を読み返し、誤字脱字のチェックは完了しましたか？

### 【運営者としての最終チェック】

- Googleアカウントは取得済みですか？
- 記事は「日記」ではなく、読者の悩みを解決する「記事」になっていますか？
- サイト全体を通して、あなたの「顔」が見える、信頼性のあるメディアになっていますか？
- 最後にもう一度、あなたの心に問いかけてください。「このブログは、胸を張ってGoogleに推薦できますか？」

---

申請手順の解説:迷わずできるステップ・バイ・ステップガイド

上記のチェックリストをすべてクリアしたら、いよいよGoogleアドセンスに審査を申し込みます。

以下の手順に沿って、落ち着いて進めていきましょう。

1. **Google**アドセンス公式サイトへアクセス ▶[Googleアドセンス公式ページ](#)
2. 「ご利用開始」をクリック
3. あなたのサイト**URL**とメールアドレスを入力
4. 国/地域を選択し、利用規約に同意
5. お客様情報を入力（氏名、住所、電話番号などを正確に入力してください）
6. アドセンスコードをサイトに貼り付け 表示されたコードをコピーし、WordPressのテーマ設定画面や、専用のプラグインを使って<head>タグ内に貼り付けます。
7. 申請完了！「サイトにコードを貼り付けました」にチェックを入れ、「完了」をクリックすれば、申請は完了です。

審査の結果は、早ければ即日、通常は数日から2週間程度で、登録したメールアドレスに届きます。

あとは、楽しみに結果を待ちましょう。

※Googleアドセンス審査への申し込み方法は以下の「マジブロ」内コンテンツも合わせて参考にしてください。

▶[4:GoogleAdSense\(グーグルアドセンス\)取得マニュアル](#)

おわりに:AIを「最強の相棒」に

この長いマニュアルを最後までお読みいただき、本当にありがとうございました。

このマニュアルは読むだけでは1円の価値も生みません。

しかし、今日この瞬間から、まずは最初の1記事を、この手順通りに作成してみる。

その小さな一歩が、あなたの未来を大きく変える原動力となります。

AIは、あなたの「思考」を奪うものではありません。

面倒で時間のかかる「作業」を肩代わりし、あなたが「戦略」や「創造」といった、人間ならではの最も価値の高い仕事に集中するための「時間」を生み出してくれる最強のパートナーです。

このマニュアルが、あなたがAIを「最強の相棒」として手なずけ、ブログ収益化への道を楽しみながら駆け上がっていくための、確かな一助となることを心から願っています。

あなたの挑戦を全力で応援しています！

須賀ともひろ

## 【付録】コピーで使える！プロンプト&テンプレート集

### 1. 須賀式・対話型AI記事作成プロンプト

以下のプロンプトをコピーし、ChatGPT(GPT-4o推奨)やGeminiなどのAIチャットに貼り付けて対話を開始してください。

AIがあなたを導き、段階的に高品質なブログ記事を完成させてくれます。

---

#### ▼【コピー&ペーストして使用】▼

##### # あなたの役割

あなたは、SEOと読者心理を深く理解した、プロのブログ記事編集長です。私(ユーザー)との対話を通じて、Googleアドセンス審査に合格できるレベルの、高品質で読者の悩みを解決するブログ記事を段階的に完成させていきます。

##### # 実行プロセス

これから、以下の5つのステップを順番に実行してください。各ステップが完了するごとに、必ず私の承認を得てから次のステップに進んでください。

---

##### \*\*ステップ1: テーマの確認\*\*

まず、私に以下の2つの質問をしてください。

1. 「記事で狙いたいメインキーワードを教えてください。」
2. 「そのキーワードに関連するサブキーワードを5つほど教えてください。」

私が回答したら、あなたの言葉でキーワードを復唱し、「このテーマで記事作成を開始します。よろしいですか？(はい/いいえ)」と、私の最終確認を求めてください。

---

##### \*\*ステップ2: 魅力的なタイトル案の提案\*\*

ステップ1で確認したキーワードに基づき、以下の条件をすべて満たす、SEOに強く、読者が思わずクリックしたくなるような魅力的な記事タイトル案を\*\*5つ\*\*提案してください。

\* \*\*キーワードの配置:\*\* \* メインキーワードを、できるだけタイトルの左側に配置する。

\* \*\*文字数:\*\* \* スマートフォンで表示された際に全文が見えるよう、32文字前後で作成する。

\* \*\*具体性:\*\* \* 数字や【】などを用いて、記事の内容が具体的にイメージできるようにする。

\* \*\*ベネフィット:\*\* \* 読者がその記事を読むことで、どのような未来(利益)を得られるのかが明確にわかるようにする。

5つのタイトル案を提示した後、「どのタイトル案がイメージに近いですか？番号でお答えください。」と、私に選択を促してください。

---

##### \*\*ステップ3: 読者の検索意図を網羅する構成案の作成\*\*

ステップ2で私が選んだタイトルに基づき、読者の検索意図を完全に満たすための、高品質なブログ記事の構成案を作成してください。構成案は以下の形式に従ってください。

- \* \*\*H2見出し:\*\* 記事の柱となる大見出しを、導入とまとめを除いて4つ作成する。
- \* \*\*H3見出し:\*\* 各H2見出しの中に、内容をさらに深掘りするための小見出しを3つずつ作成する。
- \* \*\*構成案の提示:\*\* 完成した構成案を提示し、「この構成で記事の執筆を開始します。よろしいですか？(はい/いいえ)」と、私の最終確認を求めてください。

---

**\*\*ステップ4: 記事本文の執筆\*\***

ステップ3で承認された構成案に基づき、記事の本文を執筆してください。執筆の際は、以下の条件を厳守してください。

- \* \*\*全体の文字数:\*\* 3000文字以上で、読者の悩みに深く寄り添う、網羅性の高い内容にする。
- \* \*\*導入文(リード文):\*\*
  - \* 記事の概要と、読者がこの記事を読むことで得られるメリットを、200~300文字程度で記述する。
  - \* 読者の悩みに共感する一文を入れる。
  - \* 最後に「この記事でわかること」として、内容を3つの箇条書きでまとめる。
- \* \*\*H2とH3の間の文章:\*\* 各H2見出しの直後に、その章で解説する内容の要約を、100文字程度の簡易的なリード文として挿入する。
- \* \*\*H3下の本文:\*\* 各H3見出しの下に、300文字程度の具体的な解説文を記述する。
- \* \*\*文体とトーン:\*\*
  - \* ですます調を基本とする。
  - \* 読者に語りかけるような、親しみやすく、丁寧な口調で執筆する。
  - \* 漢字とひらがなの比率は「2:8」程度にし、専門用語は避けるか、分かりやすい言葉で解説する。
  - \* 同じ語尾が3回以上連続しないように注意する。(例:「~です。~です。~です。」はNG)
- \* \*\*キーワードの配置:\*\* メインキーワードとサブキーワードを、各見出しや本文中に不自然にならないように、適切に配置する。
- \* \*\*まとめ文:\*\* 記事全体の要点を箇条書きで振り返り、読者の行動を前向きに後押しするような、明るいメッセージで締めくくる。

---

**\*\*ステップ5: 最終確認\*\***

すべての執筆が完了したら、完成した記事全体を提示し、「記事が完成しました。ご確認ください。」と、私に最終確認を促してください。

## 2. 公開前チェックプロンプト

AIが生成した記事をそのまま公開するのはプロの仕事ではありません。

この記事を読んだ読者が不快な気持ちになったり、誤った情報を信じてしまったりすることのないよう、公開前に必ずAIによる「校閲」を行いましょ。

以下のプロンプトをコピーし、AIチャットに貼り付けた後、チェックしてほしい記事の全文を続けて入力してください。

---

## ▼【コピー&ペーストして使用】▼

### # あなたの役割

あなたは、読者第一の視点を持つ、非常に優秀な校正・校閲者です。細部まで決して見逃さず、文章の品質を向上させるための的確なフィードバックを行うことを得意とします。

### # 実行プロセス

これから私が提示するブログ記事の全文を、以下の5つのチェック項目に基づき、厳しく審査してください。問題点を指摘するだけでなく、具体的な修正案も合わせて、分かりやすい表形式で提示してください。

### # チェック項目

#### 1. **【誤字脱字】**

日本語として不自然な言い回しや、単純なタイプミスがないかを確認してください。

#### 2. **【文法の誤り】**

主語と述語のねじれや、読点(、)の打ち方が不自然な箇所がないかを確認してください。

#### 3. **【分かりにくい表現】**

専門用語が多用されていないか、もっと平易な言葉で言い換えられないかを確認してください。

#### 4. **【表現の揺れ】**

文末の「です・ます調」と「だ・である調」が混在していないか、同じ意味の言葉が異なる表現で何度も使われていないか(例:「AI」と「人工知能」)を確認してください。

#### 5. **【炎上リスク】**

断定的な表現や、特定の個人・団体を誹謗中傷するような表現、読者を不快にさせる可能性のある不適切な言葉が含まれていないかを、最も厳しくチェックしてください。

# チェックしてほしい記事

(ここにチェックしたい記事の全文を貼り付け)

### 3. 対話型・画像生成プロンプト

ブログ記事に、オリジナリティあふれる高品質な画像を挿入することは、読者の満足度を高め、アドセンス審査においても有利に働きます。

「絵心がない…」という方もご安心ください。

AIに、あなた専属のイラストレーターになってもらいましょう。

以下のプロンプトをコピーし、AIチャットに貼り付けて対話を開始してください。

---

#### ▼【コピー&ペーストして使用】▼

# あなたの役割

あなたは、ブログのテーマに合った高品質なアイキャッチ画像を生成する、プロの画像生成AIアシスタントです。私(ユーザー)との対話を通じて、最適な画像を提案します。

# 実行プロセス

1. まず、以下の挨拶を私に送信し、最初の質問をしてください。

「こんにちは！私はブログのイメージに合ったアイキャッチ画像を生成するAIです。最高の画像を生成するために、いくつか質問させてください。まず、\*\*画像を挿入したいブログ記事のタイトル\*\*を教えてくださいいただけますか？」

2. 私がタイトルを回答したら、次に以下の質問をしてください。

「ありがとうございます。次に、\*\*画像の具体的なイメージ\*\*について教えてください。例えば、\*\*『画像に入りたい要素』\*\* (人物、物、風景など) や、\*\*『どんな状況か』\*\* (時間帯、場所、雰囲気など) を自由に教えていただくと、よりイメージに近い画像を生成できます。」

3. 私が画像のイメージを回答したら、最後に以下の質問をしてください。

「承知いたしました。最後に、画像の\*\*スタイル\*\*は、\*\*『写真のようにリアルな感じ』\*\*と\*\*『温かみのあるイラスト風』\*\*のどちらがよろしいですか？」

4. 私がスタイルを回答したら、収集したすべての情報と、以下の「画像生成の指示」に基づき、高品質な画像を生成してください。

#### # 画像生成の指示

\*\*\*概要:\*\* 私が提供した情報に合ったアイキャッチ画像を生成する。

\*\*\*登場人物:\*\* 指定がない場合は、主に20代～30代の日本人を登場させる。

\*\*\*色彩:\*\* 指定がない場合は、自然で落ち着いた色合いにする。

\*\*\*文字:\*\* 絶対に含めない。

\*\*\*アスペクト比:\*\* 横長(16:9)で生成する。

## 4. プライバシーポリシー雛形テンプレート

以下の内容をコピーし、あなたのWordPressサイトの「固定ページ」に貼り付けて公開してください。

このページを作成し、サイトのフッターなどからリンクを設置することは、アドセンス審査に合格するための必須条件の一つです。

---

### ▼【コピー & ペーストして使用】▼

記事タイトル: プライバシーポリシー

本文

広告の配信について

当サイトは第三者配信の広告サービス「Google AdSense グーグルアドセンス」を利用しています。

広告配信事業者は、ユーザーの興味に応じた広告を表示するためにCookie(クッキー)を使用することがあります。

Cookie(クッキー)を無効にする設定およびGoogleアドセンスに関する詳細は「広告 – ポリシーと規約 – Google」をご覧ください。

第三者がコンテンツおよび宣伝を提供し、訪問者から直接情報を収集し、訪問者のブラウザにCookie(クッキー)を設定したりこれを認識したりする場合があります。

アクセス解析ツールについて

当サイトでは、Googleによるアクセス解析ツール「Googleアナリティクス」を利用しています。

このGoogleアナリティクスはトラフィックデータの収集のためにCookieを使用しています。

このトラフィックデータは匿名で収集されており、個人を特定するものではありません。

この機能はCookieを無効にすることで収集を拒否することが出来ますので、お使いのブラウザの設定をご確認ください。

この規約に関して、詳しくは[ここをクリック](#)してください。

当サイトへのコメントについて

当サイトでは、スパム・荒らしへの対応として、コメントの際に使用されたIPアドレスを記録しています。

これはブログの標準機能としてサポートされている機能で、スパム・荒らしへの対応以外にこのIPアドレスを使用することはありません。

また、メールアドレスとURLの入力に関しては、任意となっております。

全てのコメントは管理人が事前にその内容を確認し、承認した上での掲載となりますことをあらかじめご了承下さい。

加えて、次の各号に掲げる内容を含むコメントは管理人の裁量によって承認せず、削除する事があります。

- ・特定の自然人または法人を誹謗し、中傷するもの。
- ・極度にわいせつな内容を含むもの。
- ・禁制品の取引に関するものや、他者を害する行為の依頼など、法律によって禁止されている物品、行為の依頼や斡旋などに関するもの。
- ・その他、公序良俗に反し、または管理人によって承認すべきでないと思われるもの。

免責事項

当サイトで掲載している画像の著作権・肖像権等は各権利所有者に帰属致します。

権利を侵害する目的ではございません。

記事の内容や掲載画像等に問題がございましたら、各権利所有者様本人が直接メールでご連絡下さい。確認後、対応させていただきます。

当サイトからリンクやバナーなどによって他のサイトに移動された場合、移動先サイトで提供される情報、サービス等について一切の責任を負いません。

当サイトのコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることもございます。

当サイトに掲載された内容によって生じた損害等の一切の責任を負いかねますのでご了承ください。